

令和3年度

第1回臨時評議員会議事録

公益財団法人東京都中小企業振興公社

令和3年度第1回臨時評議員会議事録

1 日時 令和3年4月14日(水) 午前10時30分～午前12時00分

2 場所 東京都産業労働局秋葉原庁舎3階 第1会議室
(〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9)

3 評議員の現在数 9名

4 出席要件 5名

5 出席評議員の数及び氏名 9名 井上 裕之
村越 政雄
稲垣 英夫
大村 功作
桑島 俊彦
舟久保 利明
松枝 憲司
大塚 敬章(※)
坂本 雅彦

6 出席理事の数及び氏名 4名 保坂 政彦
緑川 武博
森 祐二郎
織田 好和

7 出席監事の数及び氏名 1名 中島 真介

※は、ウェブ会議システムによる出席

8 議長 坂本 雅彦

9 議事録作成に係る職務を行った者 保坂 政彦

10 議事次第

【 議決事項 】

議案第1号 評議員、理事及び監事の選任に関する件

【 報告事項 】

報告事項1 理事長及び専務理事、常務理事の職務執行状況報告について

報告事項2 令和3年度事業計画及び収支予算について

11 会議の概要

(1) 開 会

議事に先立ち、進行役を務める事務局より、出席状況を述べ、定款第20条第1項に定める定足数を満たしていることから、本評議員会が成立していることを報告した。

(2) 議案の選任及び議事録署名人の選出

定款第19条の規定に基づき、出席した評議員の互選により選出された坂本評議員が議長に就いた。定款第21条第2項の規定に基づき、出席評議員全員の委任を受けて議長が議事録署名人に桑島評議員及び舟久保評議員を指名し、両評議員も承諾した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

① 議案第1号 評議員、理事及び監事の選任に関する件

議長は、事務局に対し、議案第1号について説明を求め、配布資料に基づき、事務局が説明を行った。

続いて、議長が評議員に対し質問及び意見を求めたところ、質疑等がなかったため、議長が議案第1号について諮り、出席評議員全員異議なく、原案のとおり承認された。

② 報告事項1 理事長及び専務理事、常務理事の職務執行状況報告について

議長は、事務局に対し、報告事項1について説明を求め、配布資料に基づき、専務理事が説明を行った。

続いて、議長が評議員に対し質問及び意見を求めたところ、出席評議員全員異議なく、報告のとおり了承された。

③ 報告事項2 令和3年度事業計画及び収支予算について

議長は、事務局に対し、報告事項2について説明を求め、配布資料に基づき、事務局が説明を行った。

続いて、議長が評議員に対し質問及び意見を求めたところ、下記のとおり質疑応答があった。

<村越評議員>

当初予算と比較すると、創業支援事業が約8億5千万円の減額となっているが、この点について詳細を伺いたい。

<事務局>

インキュベーション施設がかなり整備されてきており、インキュベーション施設整備・運営費補助における計画件数及び補助上限額を見直している。

<井上評議員>

当初予算と比較すると、マーケティング支援事業が約2千4百万円の減額となっているが、この点について詳細を伺いたい。

<保坂理事長>

オンライン活用型販路開拓支援を新たに開始する一方、既存のプロモーション支援事業において、対面型ワークショップなどの経費精査を行った結果、減額となった。

<村越評議員>

昨年度、立川に開設した創業拠点「Startup Hub Tokyo TAMA」の現時点での成果について教えていただきたい。

<保坂理事長>

昨年度7月に開設したが、相談件数が非常に伸びており、学生創業や身の丈創業の成果も出てきている。

<事務局>

一般の方がコンシェルジュの相談で来られるStartupHubについては、稼働日数が238日、利用者数も約2万人の実績がある。PlanningPortについては、稼働日数179日であり、セミナーや相談で多くの方が利用している。

<松枝評議員>

経営革新等支援と助成金事業が大幅に増額となっているが、国関係の補助金との差別化はできているのか。

<保坂理事長>

DX、IoT、ロボットといったものに対しても枠を広げるように努めており、公社としても創意工夫しながら差別化に努めていきたいと考えている。

(4) 閉会

議長が閉会を宣言して令和3年度第1回臨時評議員会を終了した。

本評議員会の議決を証明するため、議長及び議事録署名人が署名押印する。

令和3年4月14日

議 長 坂本 雅彦 印

議事録署名人 桑島 俊彦 印

議事録署名人 舟久保 利明 印